

# 第 30 号

---

『萬葉集』の歌表記にみる活用の認識（下）	廣岡 義隆	1
光源氏の「戯れ言」	村口 進介	11
野間宏「暗い絵」と《第三の途》	尾西 康充	21
— 戦中日記にみる無意識の罪責感		
《知る》ことと《語る》ことの倫理	尾西 康充	39
— 目取真俊の文学を考えるために		
占領が生んだ「サラリーマン作家」	坂 堅太	51
— 源氏鶏太の初期作品について		
布教聖省文書館所蔵日本関係文書について	川口 敦子	左 1

---